

目的

- ・ 代表歴のある代表 GK の今現在の GK のプレー、代表へのマインド確認
- ・ 2027 年世界大会に向けての若手 GK の育成と発掘
- ・ 2023 年現在での GK のプレーモデルの紹介、実践、認知

TR 内容

- ・ 試合前 W-UP 確認 実践
- ・ キャッチング TR (上下左右動かしながら)
- ・ シュートコースを決めてのセービング TR
ダイビング (上に飛ぶ) コラブシング (下に倒れる)
- ・ シュートコースを決めないセービング TR
ダイビング (上に飛ぶ) コラブシング (下に倒れる)
- ・ ディストリビューション TR (足元、トラップパス)



成果と課題

今回は最終日に TRM が組まれている為、試合前に行う GK の W-UP から開始しました。試合前が一番整った状態でゲーム入らせたいので W-UP の流れを慣れさせておく事でスムーズに試合に入らせる事には成果があったかと思えます。

TR に関しては、今世界でも GK は出来る限り手でボールをキャッチングして相手の攻撃を終わらせる、立ち位置から遠いシュートは手を出しながら飛んで反応する、自陣でのセットプレーを減らす事が GK のプレーモデルになってきているので、手を使ったキャッチング、セービングに時間を使いました。

TR 終盤にはディストリビューション (足元での配給) をチャレンジしてもらいました。これも GK の足元を使っての戦術が増えているのでいつ使っても良いように TR の中に組み込ませました。



成果としては手の出し方が早くなった、強いボールに対して遠くに弾けるようになった、飛ぶ飛距離を伸ばすことが出来るようになった事。

課題としては、手の出す方向（よりキャッチング出来る位置より少し下がった状態になる）、身体の使い方（身体が固いなど）、蹴り手を見ることが課題に挙げられます。

TRM の結果

①野崎 （1本目 R15分、4本目 R10分）

②青沼 （1本目 R15分、4本目 R10分）

③幡野 （2本目 R15分、4本目 R10分）

④辻 （2本目 R15分、4本目 R10分）

2-0 / 3-1 / 1-2 / 3-1 / トータル 9-4〇



GK コーチ含む 5 人の共通目標

- ・盛り上げる
- ・話し合う
- ・励まし合う
- ・鼓舞する



を目標に試合に望み、全ての姿勢を今出せるところまでやってくれたのではないかなと思います。

総括

今回選出された 4 名の GK 達は今出せる全て、素晴らしいマインドで TR に向き合ってもらえましたが、まだまだ普段 TR している選手との差、開きはあったと思います。この日本代表として戦うならば、普段どれだけやれるかが指標になってくると思います。自分で普段からフットサルを出来る場に身を置くことが出来るきっかけに今回の合宿がなれば幸いです。

